

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 36 | 一人ひとりの思いや暮らし方の希望や意向の把握に務めていない。 | 利用者一人ひとりの生活歴の把握 本人のニーズに沿っての支援 | 利用者一人ひとり居心地良く過ごせる様支援する。 | 3ヶ月 |
| 2 | 49 | 日常的な外出支援 希望に沿っての外出支援が出来ていない。 | 利用者一人ひとりの希望を聞き外出の計画を立て支援する。 | 本人の希望に沿った外出が、出来るよう支援する。 | 3ヶ月 |
| 3 | 2 | 地域との交流が少ない | 年に何回かバーベキューなどイベントを計画し地域の方を招待し地域の交流を深める | 月に何度か外散歩へ出掛ける様支援する。 イベントを計画し地域の方を招待し交流を深める。 | 6ヶ月 |
| 4 | 35 | 災害対策 利用者が避難出来る様職員全員が把握出来ていない。 ユニット別の任務の把握が出来ていない。 | 定期的に避難訓練を行う。 | マニュアルに基づき特に夜間想定の中職員体制を含め地域との交流を深め協力していただく。 | 6ヶ月 |
| 5 | 4 | 運営推進会議を活かした取り組み | 家族への参加 地域からの参加 | 分かりやすい議題の検討 開始時の検討 | 6ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|------------------------------------|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 49 | 一人一人の外出支援ができていない。 | 本人の希望に添った外出ができるよう支援を行う。 | 利用者様の希望を伺い外出支援を行う。 | 3ヶ月 |
| 2 | 40 | 職員が調理を行っているため、あまり下ごしらえ等 行えて頂いていない。 | 下ごしらえ等 手伝って頂き準備する楽しみや役割を持って頂く。 | 野菜の皮むきや味を見て頂き味付けを手伝って頂く。 | 3ヶ月 |
| 3 | 45 | 希望に添った入浴が出来ていない。 | 本人の希望により入浴を行えるように支援する。 | 本人の希望や意向を聞く 入浴の体制を更に整える | 3ヶ月 |
| 4 | 20 | 本人の馴染みの関係の把握ができていない所がある。 | 本人の馴染みの更なる把握を行い、支援できるように務める。 | 本人のアセスメントを更に行い馴染を把握し、人や場所など支援を行う。 | 3ヶ月 |
| 5 | 43 | パット内失禁を尿意のある方もされてしまう。 | トイレ内に排尿できるよう支援し清潔保持にも務める。 オムツの方も不快感ないよう素早く対応行う。 | 排泄パターンの把握を行い失禁少なくなる様支援行う。 オムツ内排泄あった場合、声掛けや排泄パターンの把握にて素早く、交換等対応を行う。 | 3ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--------------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 34 | ひやっ、はっとなに対する職員の意識不足がみられる。 | 職員が利用者のひやりはっとなに反応して事故を防止する。 | ひやりはっとなを実感として感じてもらう為、勉強会を行う。(ユニット会議時) 体験してもらうことで危険であることを理解してもらう。 | 3ヶ月 |
| 2 | 33 | 重度化終末期のあり方についてホームとしての方針を決めていない。 | ホームとしての方針を決める。 | 家族に重度化や終末期に対する希望を伺いリーダー会議に提出し、ホームの方針としてまとめる。 | 3ヶ月 |
| 3 | 36 | 失行や失認がある利用者に対しての支援援助や言葉掛けが統一できていない。 | 失行や失認を理解して正しい介護支援ができる。 | 勉強会で認知症についての知識を知り、方針を統一する。 | 3ヶ月 |
| 4 | 41 | 精神不安や重度の認知の利用者の栄養摂取や水分摂取の拒否があり支援が難しい。 | 栄養摂取や水分確保の支援を行い体力維持ができる。 | 混乱している時は時間をあけて勧めたり、定時以外におやつや好みの飲み物を勧める。 | 3ヶ月 |
| 5 | 21 | 夜の徘徊する利用者が大声を出したり、電気を消す行為がある為利用者(他のユニットの)のとトラブルがある。 | 徘徊を減少し、ほかの利用者とのトラブルを避け利用者同志の関係を改善する。 | 徘徊の原因と認知症の進行を把握する。 日中の活動(外散歩等)の強化を勧める。 | 3ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|-------------------------------|--------------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 2 | 地域とのつながりが不十分である。 | 小さな事から地域とのつながりを深めていく。 | 地域に月1で広報誌を配布する。 消防訓練等ホームの行事に参加をうながす。 運営推進会議の参加を呼びかける。 | 3ヶ月 |
| 2 | 33 | 終末期(ターミナルケア)の体制方針が確立されていない。 | それぞれの利用者家族の意向を取り入れて終末期を安心して過ごせる様にする。 | 職員勉強会にテーマを取り入れる。 看護師を確保する。 家族の意向を聞き会議を持つ。 | 6ヶ月 |
| 3 | 49 | 団体外出は度々しているが、個々の希望にあまり沿っていない。 | 個々の希望に沿った外出支援ができるようになる。 | 個々のアセスメントを深く掘り下げ本人の思い出の地などを実施可能な物には支援していく。 | 6ヶ月 |
| 4 | 35 | 災害対策に地域との協力体制が築かれていない。 | 災害時の地域との協力体制を築く。 | 消防訓練に地域住民の方に参加していただく。 地元の消防団との協力体制を築く。 | 3ヶ月 |
| 5 | 4 | 運営推進会議にて家族の意見が聞き出せていない。 | 家族の意見書取り入れ、ケアサービスの向上につとめる。 | 話しやすい課題や、アンケート(参加していない家族)をして、意見を聞きだす工夫をする。 | 6ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 2 | 地域行事などは積極的に参加させていただいているが、外部の近隣住民の方々が気軽に立ち寄れる環境になっていない。 | 近隣住民の方々が気軽に立ち寄れるような環境を作る。 | 近隣散歩などを行い、コミュニケーションをとり徐々に交流を深めていきたい。 | 3ヶ月 |
| 2 | 20 | 施設へ入居してしまうと、友人関係など疎遠になりがちである。訴えられる方に対しては希望に沿うように行っているが、訴えられない方に対しては取り入れられていない。 | 個々の利用者様の馴染みの人や場所の関係を途切れないよう支援していく。 | 個々の利用者様のアセスメント希望をとり、大切な人、場所など関係が途切れないよう積極的に職員外取り組む。 | 3ヶ月 |
| 3 | 49 | 定期的に外出など出来ているが、個々の対応となると希望に沿えたその日に外出というのは出来ていない。 | 個々の希望に沿えた外出が出来るようにする。 | 日常的に外散歩を取り入れ、季節感を感じていただく。 | 3ヶ月 |
| 4 | 4 | 現在、運営推進会議の内容としてサンフラワーで行っている事の報告などですが、外部の人が興味をしめすような内容ではないのか | 多くの人に参加していただき外部からの意見などを取り入れ、サービスの向上につとめる。 | 外部の人が聞いても興味をしめすような内容を取り入れる。 | 3ヶ月 |
| 5 | 33 | ホームとしての方向が定まっていない。 | 重度化になられた利用者様にも安心して生活を送ってもらう。 | ホームで重度化の利用者様に対しての対応、また終末期のあり方について検討する。 | 6ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。